

## SGHアジア探究文系活動報告 10

10月27日(木)5限、アジア探究文系社会系統では、前回に引き続き関西学院大学から助言者の方をお招きして中間発表に向けてさらに論点を深めていくためのワークショップを行いました。

助言者は以下のお二方です。

関西学院大学大学院文学研究科

博士課程後期課程 総合心理学専攻 心理学領域 心理学  
大森 駿哉 さん

博士課程後期課程 総合心理学専攻 心理学領域 心理学  
仲 早苗 さん

今回は、前回にいただいた助言を受けて、生徒たちが検討・修正を加えてきた概要を提示し、それに対してさらに助言をいただくという形で進行しました。取り組んでいる内容の詳細がより具体的になっていく中で、生徒たちが考えている事業内容を実行する場合にはどのような障壁が考えられるか、あるいは事業を確実性のあるものにするためにどのような戦略を立てるべきか、などの点が議論されました。

さらに中間発表の際には、時間制限がある中でどの部分を最初のプレゼンテーションにおいて述べるのか、どの部分を質問が出た時の回答として用意するかという点や、パワーポイントファイルを作成する場合、どの程度までの情報を盛り込むべきか、など発表の際の方法に対しても助言をいただくことができました。

これからは11月19日の中間発表に向けて、まとめの作業を進めていきます。

最後になりましたが、ご多用にもかかわらずご来校くださいました助言者のお二方にあらためて感謝申し上げます。

